



NI CO 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場会社名 株式会社 ニフコ 上場取引所 東

コード番号 7988 URL http://www.nifco.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 利行

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 財務・経理部長 (氏名) 本多 純二 TEL 03-5476-4853

四半期報告書提出予定日 平成27年2月5日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	162, 632	21.8	15, 829	32. 9	15, 985	21. 9	9, 547	28. 1
26年3月期第3四半期	133, 549	30. 2	11, 909	46. 5	13, 116	59. 4	7, 452	42. 0

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 12,173百万円 (△11.1%) 26年3月期第3四半期

13,696百万円 (131.2%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	180. 62	_
26年3月期第3四半期	141. 18	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	246, 828	117, 281	46. 4	2, 163. 34
26年3月期	218, 427	107, 783	48. 2	1, 993. 72

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 114,418百万円 26年3月期 105,344百万円

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計						
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭						
26年3月期	-	24. 00	-	36. 00	60.00						
27年3月期	_	35. 00	_								
27年3月期(予想)				35. 00	70. 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	210, 000	13. 4	19, 500	24. 1	19, 500	14. 6	11, 500	17. 7	217. 55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有 新規 1社 (社名) Nifco Germany GmbH、除外 -社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	53, 754, 477株	26年3月期	53, 754, 477株
27年3月期3Q	865,011株	26年3月期	916, 212株
27年3月期3Q	52,861,810株	26年3月期3Q	52, 786, 146株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信 の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1))経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3))連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サ	マリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1))当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2))四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3))会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四.	半期連結財務諸表	4
	(1))四半期連結貸借対照表	4
	(2))四半期連結損益及び包括利益計算書	6
		第3四半期連結累計期間	6
	(3))四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(四半期連結損益計算書関係)	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、消費増税の反動減からの回復が鈍く、個人消費の落ち込みがみられました。一方海外は、米国では雇用者数の増加や個人消費の回復により緩やかな景気拡大傾向が継続した一方、中国経済の成長ベースの減速やタイの政情不安など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客であります自動車メーカーでは、国内では個人消費の落ち込みが見られましたが、海外では米国の旺盛な需要を背景に堅調に推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比21.8%増の1,626億3千2百万円となりました。

一方、利益面では、固定費増加があったものの売上高の増加に伴う限界利益増や生産設備の稼働率向上の効果などで、当第3四半期連結累計期間の連結営業利益は前年同期比32.9%増の158億2千9百万円となりました。連結経常利益は、前年同期比21.9%増の159億8千5百万円となり、また連結四半期純利益につきましては、欧州の子会社の火災による損失8億4千4百万円を計上しましたが、過年度法人税の戻し7億5千7百万円もあり、前年同期比28.1%増の95億4千7百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、国内では日系自動車メーカーの生産台数減により伸び悩みが見られましたが、海外市場では好調な北米をはじめ中国のアジアでの伸張が見られるなど堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比24.4%増の1,457億1千3百万円となりました。営業利益につきましては、売上増加に伴う利益増や生産設備の稼働率を高める原価低減活動の貢献もあり、前年同期比31.1%増の176億3千1百万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、国内では消費増税の反動がみられたもののホテル部門への販売が伸びたことや海外でも 総じて堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比2.2%増の151億4百万円となりました。営業利益につきましては、前年同期比1.1%増の21億1千3百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。昨年10月にThe New York Times Companyと国内業務提携をしたこともあり、当第3四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は前年同期比14.2%増の18億1千4百万円となりました。営業損失は1億1千7百万円と前年同期の営業損失2億4千9百万円に比べ1億3千2百万円の損失が減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ284億円増加し2,468億2千8百万円となりました。主な増加要因は、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加38億5千1百万円、国内技術集約等に伴う設備投資による有形固定資産の増加106億7百万円および欧州のM&A等に伴う無形固定資産の増加61億1千7百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ189億2百万円増加し、1,295億4千6百万円となりました。この主な増加要因は、長期借入金の増加188億2千6百万円によるものであります。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ94億9千7百万円増加し、1,172億8千1百万円となりました。この主な増加要因は、利益剰余金が67億9千7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月30日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 第2四半期連結会計期間において、全株式を取得したことにより、Nifco Germany GmbHを連結の範囲に含めて おります。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,555百万円減少し、利益剰余金が1,002百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47, 079	47, 367
受取手形及び売掛金	36, 424	40, 275
電子記録債権	4, 271	4, 872
有価証券	6, 472	6, 170
商品及び製品	13, 508	16, 644
仕掛品	2, 915	3, 874
原材料及び貯蔵品	6, 572	6, 127
繰延税金資産	1,511	1,555
その他	5, 851	7, 078
貸倒引当金	△126	△150
流動資産合計	124, 480	133, 815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30, 478	31, 887
機械装置及び運搬具(純額)	15, 412	17, 199
工具、器具及び備品(純額)	4, 085	4, 262
金型(純額)	3, 868	4, 736
土地	16, 873	20, 100
建設仮勘定	6, 006	8, 027
その他(純額)	1, 244	2, 354
有形固定資産合計	77,967	88, 574
無形固定資産		
のれん	1, 731	4, 802
その他	5, 105	8, 15
無形固定資産合計	6, 836	12, 953
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 504	8, 238
繰延税金資産	468	306
その他	2, 199	2, 948
貸倒引当金		$\triangle 6$
投資その他の資産合計	9, 143	11, 484
固定資産合計	93, 947	113, 012
資産合計	218, 427	246, 828

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19, 091	19, 863
短期借入金	11, 223	10, 060
1年内返済予定の長期借入金	4, 628	1,530
未払金	4, 411	4, 500
未払法人税等	2, 793	1, 956
賞与引当金	1, 478	680
その他	8,713	11, 257
流動負債合計	52, 341	49, 849
固定負債		
社債	26, 237	26, 520
長期借入金	22, 413	41, 240
退職給付に係る負債	3, 576	2, 575
繰延税金負債	4, 133	6,006
その他	1,942	3, 354
固定負債合計	58, 303	79, 697
負債合計	110, 644	129, 546
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 290	7, 290
資本剰余金	11,675	11, 744
利益剰余金	84, 725	91, 523
自己株式	△1, 936	△1,825
株主資本合計	101, 754	108, 732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782	1, 795
土地再評価差額金	△86	△86
為替換算調整勘定	3, 540	4, 546
退職給付に係る調整累計額	△645	△569
その他の包括利益累計額合計	3, 590	5, 685
少数株主持分	2, 438	2, 863
純資産合計	107, 783	117, 281
負債純資産合計	218, 427	246, 828

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 (第3四半期連結累計期間)

		(単位・日ガ円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	133, 549	162, 632
売上原価	95, 910	116, 447
売上総利益	37, 638	46, 185
販売費及び一般管理費	25, 729	30, 355
営業利益	11, 909	15, 829
営業外収益		
受取利息	159	182
為替差益	1, 392	752
その他	286	487
営業外収益合計	1,839	1, 423
営業外費用		
支払利息	420	671
その他	210	595
営業外費用合計	631	1, 267
経常利益	13, 116	15, 985
特別利益		
固定資産売却益	426	44
補助金収入	500	_
その他	14	0
特別利益合計	940	44
特別損失		
災害による損失	_	×1 844
投資有価証券評価損	413	-
その他		9
特別損失合計	622	853
税金等調整前四半期純利益	13, 434	15, 176
法人税等	4, 743	5, 910
過年度法人税等	<u>*2 753</u>	※ 2 △757
少数株主損益調整前四半期純利益	7, 937	10, 024
少数株主利益	485	476
四半期純利益	7, 452	9, 547
少数株主利益	485	476
少数株主損益調整前四半期純利益	7, 937	10, 024
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	489	1,013
為替換算調整勘定	5, 269	1,060
退職給付に係る調整額	<u> </u>	75
その他の包括利益合計	5, 758	2, 149
四半期包括利益	13, 696	12, 173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13, 008	11, 642
少数株主に係る四半期包括利益	688	530

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

※1 災害による損失

連結子会社であるNifco Korea Polandにおいて発生した工場火災による損失及び修繕費用を計上しております。

※2 過年度法人税等

前第3四半期連結累計期間の「過年度法人税等」は主にタックスへイブン対策税制適用に基づく更正処分による ものであります。

当第3四半期連結累計期間の「過年度法人税等」は主にタックスへイブン対策税制に係る課税処分の取り消しに伴う還付によるものであります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント		その他		調整額	四半期連結損 益及び包括利	
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計	(注1)	合計	調整額 (注2)	益計算書計上 額 (注3)	
売上高								
外部顧客への売上高	117, 176	14, 783	131, 959	1,589	133, 549	_	133, 549	
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1	0	1	81	82	△82	_	
計	117, 177	14, 783	131, 961	1,670	133, 631	△82	133, 549	
セグメント利益又は損失(△)	13, 444	2, 091	15, 536	△249	15, 286	△3, 376	11, 909	

- (注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額△3,376百万円は、全社費用△3,468百万円及びセグメント間取引消去 91百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

[所在地別セグメント情報]

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52, 819	46, 824	22, 175	11, 729	133, 549	_	133, 549
(2) セグメント間の内部売上高	4, 536	3, 523	27	35	8, 122	△8, 122	_
計	57, 355	50, 347	22, 203	11, 765	141, 672	△8, 122	133, 549
営業利益	7, 716	5, 058	805	481	14, 061	△2, 151	11, 909

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他		調整額	四半期連結損 益及び包括利
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計	(注1)	合計	· (注2)	益計算書計上 額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	145, 713	15, 104	160, 818	1,814	162, 632	_	162, 632
セグメント間の内部売上高又 は振替高	2	0	2	131	133	△133	_
# <u>+</u>	145, 715	15, 104	160, 820	1, 945	162, 766	△133	162, 632
セグメント利益又は損失(△)	17, 631	2, 113	19, 744	△117	19, 626	△3, 797	15, 829

- (注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額△3,797百万円は、全社費用△3,891百万円及びセグメント間取引消去94百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

[所在地別セグメント情報]

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	54, 190	61, 323	27, 469	19,650	162, 632	_	162, 632
(2) セグメント間の内部売上高	4, 188	4, 766	34	95	9, 084	△9, 084	_
計	58, 378	66, 089	27, 503	19, 745	171, 716	△9, 084	162, 632
営業利益	7,770	7, 287	1, 945	867	17, 871	△2, 041	15, 829